

2016年9月5日付 建設工業新聞 北陸版 新潟面

実践的なプログラム学ぶ

給水装置工事主任技術者

CICが講習会

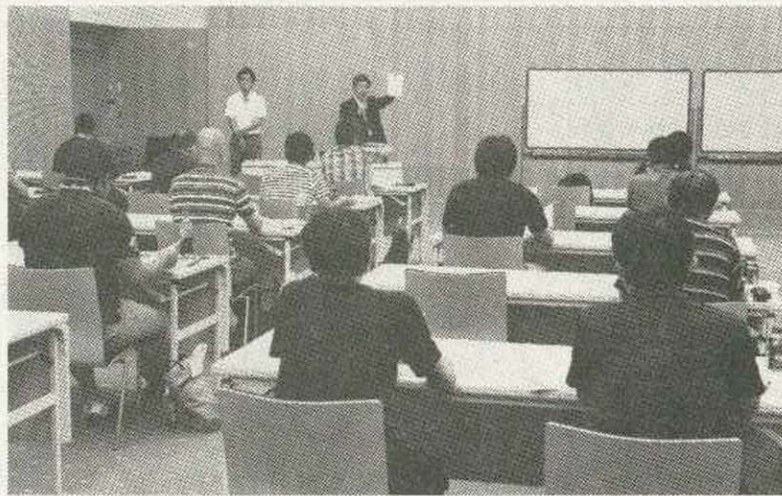
日本建設情報センター（CIC、東京都港区芝大門2-7-5 井坂誠司代表取締役社長）は3・4の両日、給水装置工事主任技術者の受験対策短期集中講習会を新潟市中央区で開き、約40人の受講者は資格取得を目指し、公衆衛生の概論、水道行政、給水装置の構造および性能、用語定義など実践的な独自のプログラ

ムを学んだ。

毎年、東京および大阪、名古屋、福岡などで実施しているもので、新潟会場は15年に続き2回目となる。

はじめに、同センター講師の酒井敦志氏が「各

項目ごとに採点基準がある。それぞれの数字を考へ、合格点の獲得モデルを作ってほしい」と話した。また、過去5年間の問題を軸に予習することが重要だと説明し「出題分野から優先順位を決め、採点比率



合格目指しポイントを学ぶ受講者

の高いものから時間をかけて勉強してもらいたい」とアドバイス。引き続き水道法を解説するとともに、水道水の消毒と効果や急速ろ過施設、残留塩素、取水、貯水、浄水施